※令和４年度以降入学生用

| 学校番号 | 325 |
|---|---|

# 令和８年度　芸術科

| 教科 | 芸術 | 科目 | 保育音楽 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | | | | | | | |
| 副教材等 | The Basics of Music2 訂版　（教育芸術社）、自主作成プリント等 | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・各自の演奏技術を高めながら、幼児・児童の目線にたって、音楽が如何に大切、重要であるかを感得し、表現の工夫、表現の技能を磨くことが必要であるかを学びます。
・歌唱技術、ピアノ演奏技術の向上につとめ、個人指導の時間をより多く確保します。
・教材として利用できる作品を制作（作曲）し、学んだ知識を音楽表現につなげていきます。
・実習及び発表の機会を多く設定し、実践力を身に付けます。
・学習の到達度は、毎時間の取り組みの姿勢や授業中の発言、実技テスト・実習への取り組み、授業で配布するワークシートで評価します。

## 2　学習の到達目標

音楽を取り入れた幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、保育の現場や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1) 曲想と音楽の構造及び音楽の多様性について理解するとともに、保育の現場にあわせた創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な知識技能を身に付けるようにする。
(2) 幼児・児童の目線にたって自己のイメージを持ち、音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや楽しさを自ら味わい捉えたりすることができるようにする。
(3) 主体的・協働的に演奏技術を高める活動に取り組み，生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う

## 3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 曲想と音楽の構造及び音楽の多様性について理解するとともに、保育の現場にあわせた創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な知識技能を身に付けている | 幼児・児童の目線にたって自己のイメージを持ち、音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや楽しさを自ら味わい捉えたりしている | 主体的・協働的に演奏技術を高めるための活動や創作活動に取り組もうとしている |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 1学期 | キーボード奏法 | ・各自のピアノ曲課題<br>(バイエル 30～50 番程度)<br>・童謡歌唱曲集より 1 曲演奏<br>・楽典(読譜・記譜法・調性・音符) | a: ピアノの奏法を理解し、表現するための技能を身につけている。<br>b:旋律と和音の特徴を知覚し、それらが生み出す雰囲気や特徴を感受しながら、どのように表現するか意図を持って演奏している。<br>c:ピアノの基礎的な奏法の特徴に関心を持ち、両手を使って演奏することに主体的に取り組んでいる。 | 演奏の聴取 | 演奏の聴取<br>ワークシート | ワークシート<br>観察 |
| | 歌唱法 | ・発声法<br>・視唱練習<br>(教科書から抜粋)<br>・童謡歌唱曲集より 1 曲歌唱<br>・手遊び歌 | a: 表現したいことを伝えるための技能を身につけている。<br>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、歌詞の内容との関係を考え、どのように歌うか意図をもって表現している。<br>c: 声を出すことの心地よさを味わい、イメージを持って歌うことに積極的に取り組んでいる。 | 演奏の聴取 | 演奏の聴取<br>ワークシート | 観察 |
| | リズム創作 | ・リズム遊び<br>・打楽器アンサンブル | a: 音符や記譜法を理解し、正しく表現する技能を身につけている。<br>b: 言葉から生まれるリズムの特徴を生かし、意図を持って創造的に表現している。<br>c: アンサンブルに関心を持ち、その持ち味を生かして演奏することに主体的に取り組んでいる。 | 演奏の聴取<br>ワークシート | 演奏の聴取<br>ワークシート | 観察 |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 2学期 | キーボード奏法 | ・コードネームを見て伴奏<br>・楽曲に合った伴奏法<br>・楽典（聴音、調性、コードネーム）<br><br>・季節に応じた童謡の弾き歌い2曲の発表 | a: キーボードのコードのフォームを理解し、弾き歌いで表現するための技能を身につけている。<br>b: 旋律と和音の特徴を知覚し、それらが生み出す雰囲気や特徴を感受しながら、どのように表現するか意図を持って演奏している。<br>c: キーボードのコード奏法に関心を持ち、弾き歌いで演奏することに主体的に取り組んでいる。 | 演奏の聴取 | 演奏の聴取<br>ワークシート | ワークシート<br>観察 |
| | オリジナル童謡創作（保育園交流に向けて） | ・絵本の場面に応じた歌詞作り<br>・調性を選び和音づけ<br>・歌詞に合った曲を作る<br>・楽譜作成<br><br>・音楽劇グループ創作活動<br>・音楽劇発表 | a: イメージに合った調性を選び、自分の意図を正しく表現する技能を身につけている。<br>b: 音楽劇に沿って、雰囲気や特徴を感受し、どのように表現するか意図をもって演奏している。<br>c: グループで１つの劇に音楽を効果的に取り入れ、幼児児童に合った作品になるよう、演奏や表現することに主体的に取り組んでいる。 | 演奏の聴取<br>ワークシート | 演奏の聴取<br>ワークシート | 観察<br>振り返り |
| | 器楽アンサンブル | ・児童合奏の楽譜を元にグループで曲を演奏<br>・お遊戯会を想定し、動きを付ける<br>・指導者役になり、合奏指導 | a: 音符や記譜法を理解し、正しく表現する技能を身につけている。<br>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、そこから生まれる雰囲気や特徴を感受しながら、どのように表現するか意図をもって演奏している。<br>c: アンサンブルに関心を持ち、その持ち味を生かして演奏することに主体的に取り組んでいる。 | 演奏の聴取 | 演奏の聴取<br>ワークシート | 観察<br>ワークシート |

※令和４年度以降入学生用

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| ３学期 | キーボード奏法 | ・楽譜を見ながら弾き歌い<br>・自分の技能に応じた楽曲アレンジ<br>・楽典（聴音、調性、コードネーム） | a: キーボードのコードのフォームを理解し、弾き歌いで表現するとともに、他者の歌声に合わせながら演奏する技能を身につけている。<br>b:旋律と和音の特徴を知覚し、それらが生み出す雰囲気や特徴を感受しながら、どのように表現するか意図を持って演奏している。<br>c:キーボードのコード奏法に関心を持ち、弾き歌いで演奏することに主体的に取り組んでいる。 | 演奏の聴取 | 演奏の聴取<br>ワークシート | ワークシート<br>観察 |
| | ハンドベル奏法 | ・ハンドベルアンサンブルの楽曲演奏<br>・ハンドベルの奏法、音列理解<br>・指導者役となり合奏指導 | a:ハンドベルの奏法を理解し、正しく表現する技能を身につけている。<br>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、どのように表現するか意図をもって演奏している。<br>c: アンサンブルに関心を持ち、その持ち味を生かして演奏することに主体的に取り組んでいる。 | 演奏の聴取 | 演奏の聴取 | 観察 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度